

一軸破碎機分野で国内トップシェア AI搭載の廃棄物選別装置を自社開発

産業用廃棄物処理用破碎機や天井クレーン等の環境機器及び産業機械の企画、開発から設計・製造・設置・試運転・メンテナンスサービスまでを一貫して行う他、取引先からの精密機械や大型製缶の加工等の個別対応も行っている。特に、破碎機は抜群の処理能力を発揮し、一軸破碎機分野では国内トップシェアを誇る。さらに、AIやIoT技術を搭載した廃棄物選別装置を自社開発する等、高付加価値の省力化・省人化装置を提供している。

●所在地 新潟県上越市柿崎区柿崎7396-10

●設立 1937年

●電話/FAX 025-536-2266/025-536-9836

●資本金 7,500万円

●URL <http://www.uenotex.co.jp>

●従業員数 118人

●代表者 代表取締役社長 上野 光陽



企画からメンテナンスまでの一貫体制で破碎機等を提供

企画・開発から設計・製造・設置・試運転・メンテナンスまで一貫体制の強みと創業から受け継がれる顧客志向のものづくりを徹底することで、国内トップシェアを誇る一軸破碎機を筆頭に、各種環境機器及び産業機械を製造している。また、取引先からの精密機械や大型製缶の加工等の個別対応も行うエキスパート企業である。同社が製造する国内最大級の二軸破碎機は万能型で東日本大震災や熊本地震等各地の災害で発生したがれき処理にも活用されている。



仙台震災がれき処理現場にて

最新技術の有効活用と自社生産設備の見える化

最新の破碎機にはIoTを搭載し顧客の生産性の向上に役立てる等、AIやIoT等の新技術を取り入れることで製品の高付加価値化に取り組んでいる。最近では、コンベヤ上を流れる廃棄物の材質名を90%以上の精度で識別できるAI技術搭載の選別装置を開発。これにより熟練技術がない作業員でもゴミの分別が可能となり、人手不足に悩む廃棄物処理現場の課題解決につながっている。また、自社の生産設備にもIoTを搭載し稼働状況や停止要因の分析を行うことで業務の効率化を図っている。



AI搭載自動選別機URANOS

ベテランの技術承継と若手人材の採用・育成

組織内に「生産技術指導」枠を設け、ベテランで定年を迎えた人材を再雇用し技能伝承のために配置している。生産事前検討会への参加やベテラン技術の作業標準書の整備を行う等、社員の技能向上、モチベーションアップ、生産性向上につなげている。AI強化のために都内に設立した子会社を活用しAI人材の確保を図るとともに、上越市の地域ブランド「メイド・イン上越」の認証を積極的に受けることで地元でのブランド構築と人材確保にも努めている。



メイドイン上越認証製品